

Play Back

Global Competency for Engineers

九工大のGCE教育

GCE教育って?
GEコース

海外留学特集

海外インターンシップ
ワークアブロード
オンライン留学





Global Competency for Engineer

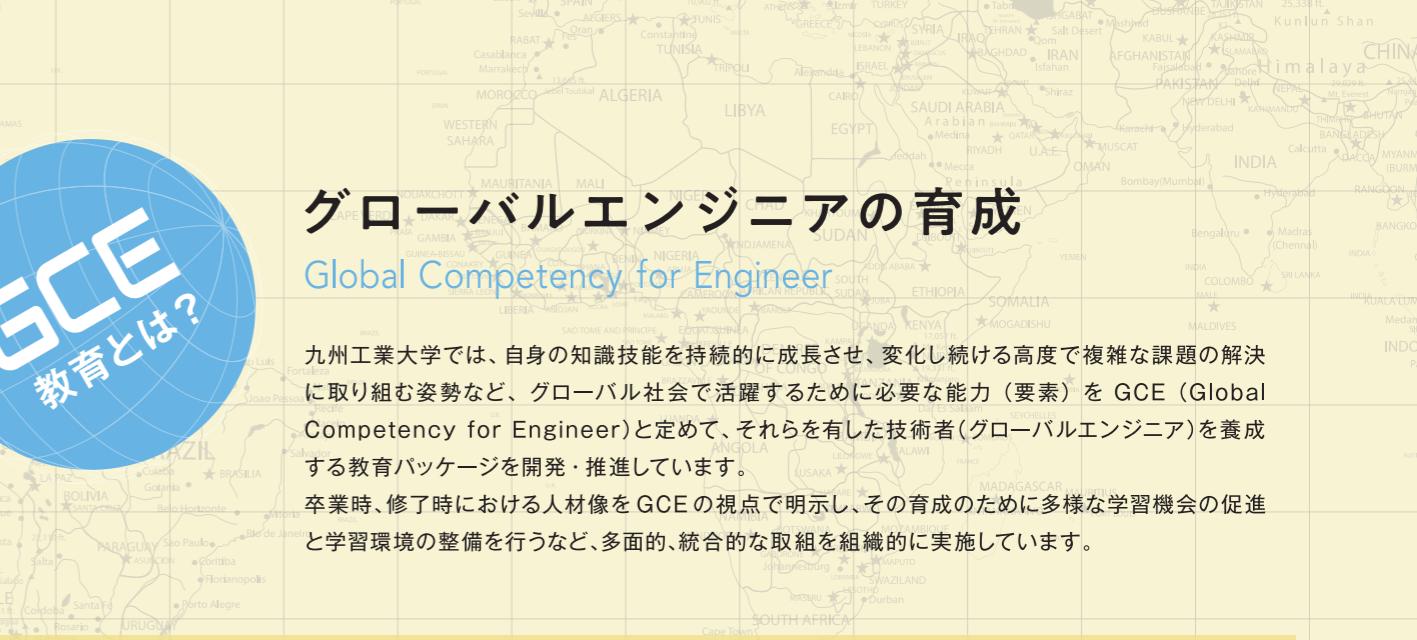
GCE 教育とは グローバルエンジニアの育成 02
海外派遣プログラムまとめ 03-04

Programs

海外派遣プログラム	ファーストステッププログラム	05
	長期留学	13
	ワークアブロード	15
	交換留学	25
	オンライン留学	27

GE Course

GE コース グローバルエンジニア養成コース 33



グローバルエンジニアの育成 Global Competency for Engineer

九州工業大学では、自身の知識技能を持続的に成長させ、変化し続ける高度で複雑な課題の解決に取り組む姿勢など、グローバル社会で活躍するために必要な能力（要素）を GCE（Global Competency for Engineer）と定めて、それらを有した技術者（グローバルエンジニア）を養成する教育パッケージを開発・推進しています。卒業時、修了時における人材像を GCE の視点で明示し、その育成のために多様な学習機会の促進と学習環境の整備を行うなど、多面的、統合的な取組を組織的に実施しています。

01 Competency GCE の定義と評価方法

グローバルに活躍する技術者に求められるコンピテンシー（GCE）の要素を、

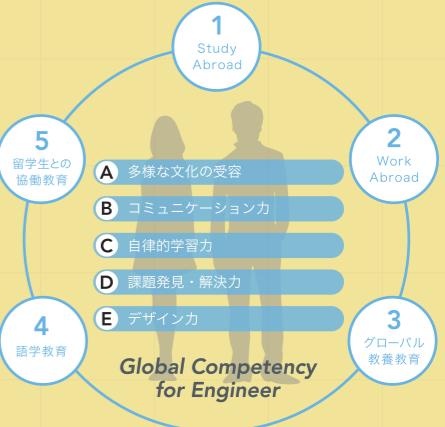


と定義づけ、これらの能力を身に付けたことを評価し、可視化する方法について、ループリックの策定やシステムの開発検討を進めています。

5つの各要素の効果的な学習（獲得）のため、教養科目や語学の教育改革成果を基礎に、

- ① 海外学習体験（Study Abroad）
- ② 海外就業体験（Work Abroad）
- ③ グローバル教養教育
- ④ 語学教育
- ⑤ 留学生との協働学習

を5つの柱として、GCE 教育を実施します。



02 Circuit Program 教育プログラムの開発と制度設計

学生が、GCE を獲得するために、様々な教育プログラムを提供します。海外派遣プログラムでは、まず、学習目標を設定し、参加する学生に対して留学に対する意識・目的を明確にします。派遣前の事前教育により、海外生活に対する心構えに加え、海外での学習に向けた準備教育を実施します。派遣後は、向上した学習意欲をフォローアップするための講義、振り返り学習や成果報告会を実施し、最終的に、プログラム全体を通じた到達度の評価を行います。このように、派遣前から事後評価までを一連のパッケージととらえ、効果的な海外派遣を実践します。学生は、サーキット・トレーニングのように、いくつかのプログラムを経験し、継続的な学習を積み重ねることで、より高度な GCE を獲得することが期待されています。

03 Learning Complex 複合的学習環境の整備

学生が主体的に学ぶ意識を醸成し、GCE 教育を効果的に実施するための多様な学習環境（複合的学習環境）を整備しています。キャンパスの中に学習環境を整備する（On Campus）とともに、学外にも学びの場としての「キャンバス」を整備し（Campus on X）、様々な形態の学習を支援します。







もっと知りたい

First Step Program

First Step Program とは？

海外に初めて渡航する学生やこれまで海外派遣プログラムに参加したことがない学生を対象にしたプログラムです。異文化理解をめざすものやSDGsなどのテーマに基づいた学習プログラムなど様々な内容で実施しています。

Q 海外の学生とたくさん交流したいです

A 九工大の海外教育研究拠点があるマレーシアプトラ大学(UPM)のサマープログラムをお勧めします。

2週間のプログラムで、UPMの学生寮に滞在します。UPMの授業の受講や日系企業の訪問、寮生とのアクティビティなど様々なことを体験します。マレーシアの熱帯雨林でのトレッキングや世界遺産のマラッカの訪問などもあり、参加学生からは「UPMの学生と仲良くなれて楽しかった。」「視野が広がって、自分が変わったと思う。」という感想が寄せられています。



Q 自分の英語力を試したいです。

A 多民族国家で英語が準公用語であるマレーシアをお勧めします。

マレーシアは、マレー系、中華系、インド系など多民族から構成されている多民族国家で、準公用語として英語が使用されています。UPMの学生はもちろん、街中でも英語が使われているため、英会話力を向上させるチャンスです。

Q 海外に行ってみたいけど不安です。

A 3泊4日の上海研修はどうでしょう？

中国トップレベルの上海交通大学の研究室訪問や歴史的な街並みを見学して中国文化を学ぶプログラムです。上海はとてもエネルギッシュな都市で、参加学生からは、「想像していたよりも都会で、とても刺激を受けた。」という感想が寄せられています。



Q 海外で働くことにも興味があるし、異文化も知りたい。とにかくいろいろ体験したいです。

A タイ SDGs Study Tour がぴったりですね。

このプログラムでは、SDGsを学ぶためユネスコや国連ハビタットなどの国連機関でのレクチャーや、国際協力機構(JICA)などの国際機関や貧困地区クロントイを訪問します。日系企業では、駐在の方々やローカルスタッフとの意見交換会もあります。また、仏教寺院の見学やタイ語とタイ料理の講座などタイ文化を学ぶことができます。



Q 大学院生対象のものはありますか？

A はい。研究発表を行うプログラムがあります。

口頭発表やポスター発表を行うプログラムがあります。韓国や台湾で実施されます。研究発表のワークショップのほか、工場見学やフィールドトリップもあり、現地の文化に触れることができます。

Korea / Taiwan



MY FIRST STEP PROGRAM

STUDENT

山縣 尚史さん

Naofumi Yamagata

工学府博士前期課程
先端機能システム工学 修了



▲ 発表を評価されてベストプレゼン賞を受賞しました。



▲ 台湾名物の夜市に繰り出しました。



▲ ハノイ市内のローカルレストランにて

大学院生対象の台湾研修で、国際学会に参加 「Best Student Session Presentation Award」を受賞

山縣さんへの一問一答

Q1 参加のきっかけは？

友達に誘われて、このプログラムを知りました。中学校の修学旅行でオーストラリアに行きましたが、英語がほとんど通じなくて悔しい思いをしました。GEコースを受講していますので、大学生の間に海外に行きたいと思っていた。台湾研修では、国際学会に参加できることと、企業訪問があるのが良いなと思いました。大学からの旅費の補助と引率もあるので、初心者でも安心して参加できるなと思いました。

Q2 大学では初めての海外渡航になったんですね。 台湾に行ってみいかがでしたか？

めちゃくちゃ楽しかったです。北九州空港から飛行機で2時間、降りたら外国で日本とは全く違う世界というのに驚きました。北海道よりも近い距離なのに、街並みも言語も違っていて、独特の匂いというか空気の違いを感じて、とてもワクワクしました。

Q3 国際学会ではベストプレゼン賞を受賞しましたね？

渡航前に、プレゼンテーションの準備と練習をしっかりとやっていたので、受賞できたことはとても嬉しかったです。

Q4 英語は得意だったのでしょうか？

高校生の頃までは不得意だったので、大学に入学したら英語の勉強をしっかりやらないといけないと意識はしていました。ランゲージ・ラウンジで先輩が流暢に英語を話しているのを見て、「自分と1つしか年齢が変わらないのにスゴイ！」と思いました。それからは、洋楽を聞いて歌詞を書き取るなど楽しみながらできる方法で英語の勉強に取り組みました。研究室配属の時も、留学生が多い研究室を志望しました。

Q5 研究室での活動について教えてください

人工衛星の開発の研究をしています。11月8日から2泊3日でベトナムに行き、共同研究先の「Vietnam National Space Center」で打合せに参加してきました。

Q6 グローバルに活躍されていますね。4月からは社会人ですが、やってみたいことはありますか？

台湾研修に参加したことで、自信がついたので、海外にも積極的に行きたいと思っています。内定している日立オートモティブシステムズ株式会社では、カナダやメキシコでの海外研修や海外勤務があるので、将来的には海外勤務にチャレンジしたいと思っています。

※ インタビューは2019年に実施しました。



Thailand SDGs Study Tour 2019
タイの14日間の研修を大リポート!

Field Trip ラーチャブリー フィールドトリップ

タイは水路が発達しており、
それを活用した水上農園を見学。
自由時間は水上マーケットを散策。



ガバオライスもとっても
キュート



世界遺産や自然・生活をまるごと体験して学ぶ



World Heritage 世界遺産 アユタヤ遺跡

アユタヤ王朝と
ビルマとの戦争の凄惨さを
今に伝えるアユタヤ遺跡を
見学し、タイの歴史を学ぶ。



タイならではの経験、象にも
乗ります。



Environmental Issues マングローブ 植林

環境保護のため
マングローブを植林。
どろんこになりましたが
楽しい時間。
野生の猿にも遭遇。



ボートに乗って森の奥へ行き、
泥んこになりながらマングローブを植林しました。ランチは水上レストランでシーフードをいただき、タイの風土を満喫。
野生の猿が訪れるほど自然がいっぱい。

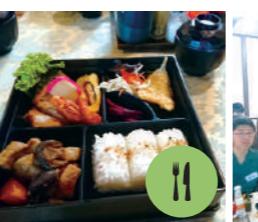


Thai Culture キングモット 工科大学 北バンコク校

タイ文化講座を受講。
あいさつなどの簡単な
タイ語を学び、現地の
学生とタイ語で自己紹介。
午後はタイ料理に挑戦。

習ったばかりのタイ語を駆使して自己紹介に挑戦。午後からのタイ料理講座ではパッタイやタイのデザートなどを作り、みんなで試食しました。講座終了後には修了証書をもらいました!

タイの日系企業や大学に訪れ交流などを通して学ぶ



NMB-Minebea Thai Ltd.

クラブハウスで駐在の方々とランチ。
日本食をいただきました。



Thai Auto Conversion Co.,Ltd.

タイ人スタッフとも意見交換しました。



Japanese Companies

日系企業の海外での活動や
海外で働くことを学ぶため、
ペアリング、モーターなどを
中心とする大手電子部品
メーカーでタイ最大の日系企業
ミネベアミツミと、

トヨタ車体の現地子会社で
特装・架装事業を展開する
Thai Auto Conversion
を訪問



3D printer

3Dプリンターで作った
プレート



Welcome Message

図書館の入口には
ウェルカムボード



Academic Tour チュラロンコン 大学

タイで最も古い歴史を
持つ名門大学を訪ね
大学の歴史を学び
ワークショップに
参加します。



宇宙への憧れから九工大へ編入

海外のJAXAで知った国際力の必要性

松村さんは九工大に3年次に編入学したそうですね。なぜ、九工大へ編入学を希望したのですか?

— ロボットを作る仕事に興味があって、高専に進学しました。高専で工学について学ぶ中で、多くの技術が「宇宙」に関係していることを知って、だんだんと興味がわいてきて、大学で宇宙関連のことを学びたいと思うようになりました。色々調べていて、九工大では、「宇宙PBL」というロケットの打ち上げを経験する授業があるのが魅力的だなと思い、志望しました。

大学生活はいかがですか?

— 3年生の頃は、授業に出て、バイトをしてという普通の大学生活を送っていました。今は、研究室に配属されて、大学院入試に向けて勉強しているところです。(※1)

松村さんが「Thailand SDGs Study Program」に応募したきっかけを教えてください。

— プログラムのことは、授業で紹介されて知りました。「グローバル化」ということをよく聞くのですが、将来宇宙関連の仕事に就きたいと思っていて、この分野では海外との関わりも多いため、大学生の間に、海外に行って、視野を広げたいと思っていました。このプログラムでは宇宙航空研究開発機構(JAXA)を訪問することになっていたので、こんな機会はなかなかないなと思い、参加を決めました。奨学金が支給されるのも大きかったです。

実際に宇宙航空研究開発機構(JAXA)を訪問してみて、いかがでしたか?

— JAXAでは、辻所長のレクチャーを受けました。実際に海外で働いている方からお話を伺えたのは貴重だったと思います。九工大の衛星プロジェクトと関わりが深いことを知って、驚きました。辻所長から、「どんな分野であっても将来英語は必要になるので、学生の間に英語の勉強をしっかりしておいた方がいい。」とアドバイスをいただいたことが、印象に残っています。僕たちが訪問している時に、電話がかかってきて、辻所長が応対されていたのですが、最初タイ語でいさつされて、その後英語で会話されていたので、「ああ、本当に英語は必須なんだな。」と感じました。

Thailand SDGs Study Programでは、日系企業や国際機関、国連機関に訪問しますが、特に印象に残っているところはありますか?

— 国連ハビタットです。国連ハビタットでは、SDGsについてのレクチャーのあと、国連職員の方々4名によるパネルディスカッションがありました。日本人の方もいらしたのですが、みなさん英語が堪能で、話すスピードも速く、うまく聞き取れませんでしたが、海外で活躍する方々のお話を直接伺うことができたので、よかったです。質疑応答の時間では、ちゃんと自分の言葉で考えを伝え、質問している参加メンバーを見

て、同じ学生なのにすごいなという思いと自分の英語力が足りないことを痛感して複雑な気持ちになりました。

タイの文化はいかがでしたか?

— このプログラムでは、SDGsに関する講義やさまざまな機関を訪問したのですが、タイの寺院や料理体験講座などタイの文化に触れる機会もあったので、楽しかったです。タイは仏教国と聞いていたので、日本と似たような感じなのかな?と思っていましたが、実際にワットポーを見学して、全然違っていたので驚きました。建物が金色に輝いていてすごく派手だなと思いました。ガイドさんから説明があった仏塔もすごくカラフルで日本では見ることない風景だなと思って、たくさん写真をとりました。見学時は、肌の露出を控えないといけないなど仏教を敬う習慣は日本とも似ているなと思いました。相違点と共通点を考えるのが面白かったです。料理教室では、みんなでワイワイガヤガヤと料理を作るのが楽しかったです。講師の先生が英語で説明してくださるのが新鮮でした。みんなで協力して作業できたので、仲良くなることができてよかったです。

自由時間はどのように過ごしたのですか?

— ガイドブックで行きたいところを探して、何人かで行くという感じでした。最初は切符を買うのにも戸惑っていたBTS(※2)にもだんだん慣れ、自分達だけでどこかへ行くことができるようになったので、自信がつきました。今後も海外での移動はなんとかなるんじゃないかと思えるようになりました。

タイでの食事はいかがでしたか?

— 辛いものが苦手で、胃腸が弱い方なので、おなかが痛くなることがあります。おいしい食事することができたと思います。コンビニでの買い物も、カタコトの英語でも通じますし、スマホの翻訳機能も活用すれば、なんとか生活できるなと思えるようになったのは、今後プラスになると思っています。

このプログラム全体の感想を聞かせてください。

— 楽しかったです。難しいレクチャーもありましたが文化体験や寺院見学、日系企業訪問など盛りだくさんの内容で、自分だけでは絶対に経験できないことが経験できるし、国連機関や大使館の中に入ることができたチャンスはなかなかないので、とても貴重な経験ができます。違う学部や学科、学年の学生と知り合うことができて、色々な考え方を知ることができたのも貴重で、刺激を受けました。短すぎず、長すぎない期間だったのもよかったです。

今後の抱負を聞かせてください。

— 将来は、宇宙関連の仕事をしたいと思っていますので、専門分野の勉強をがんばりたいと思っています。英語力が足りないと思ったので、TOEICの勉強もがんばろうと思っています。



STUDENT

Naoki
Matsumura

松村 直樹さん
生命体工学研究科博士前期課程
人間知能システム工学専攻 2年



▲ 国連ハビタットではSDGsについてのレクチャーに参加

※1 インタビューは2019年に実施しました。

※2 BTS Bangkok Mass Transit Systemの略。バンコク市内にふたつの路線をもつ高架鉄道。



2019年3月に実施された Thailand SDGs Study Tourに参加した情報工学部生命情報工学科の江頭さんと原さんにお話を伺いました。

参加のきっかけは、

「幼稚園から小学校まで英会話教室に通っていたため、もともと海外に興味がありました。従妹が香港に住んでいて、自分も海外に行ってみたいと思いました。」(原さん)

「海外に行ったことがなく、以前から海外に行ってい

る文化に触れてみたいと思っていました。原さんに誘われて、プログラムの内容にも興味があり、奨学金も支給されるので参加しようと思いました。」(江頭さん)

と、2人とも海外に興味があったことが大きかったようです。このプログラムは SDGs を学ぶことがテーマになっていて、ユネスコや国連ハビタットなどの国連機関や国際協力機構(JICA)でのレクチャー やサイト訪問があります。

Yuka Hara



「タイの国連機関でグローバルの中心を体感する」

Ayaka Egashira

特に印象に残っている訪問先は、

「国連ハビタットです。国連ハビタットの取り組みに関するレクチャーのあと、国連職員の方とのパネルディスカッションがありましたが、日本人の方がとても流暢な英語で色々な国の方とやり取りをしているのを見て衝撃を受けました。」(江頭さん)

「ユネスコで、クイズ形式でのグループワークがとても勉強になりました。グループワークの結果を英語でプレゼンすることも良い経験になりました。私のグループはクイズで優勝して、ユネスコのロゴが入ったUSBをもらえたことも嬉しかったです。」(原さん)

と、国連機関の訪問を挙げてくれました。普段、国連機関に訪問する機会はなかなかないので、とても貴重な経験ができるのもこのプログラムの特徴です。

国連ハビタットでは、「SDG11住み続けられるまちづくりを」に関するレクチャーの後、国連職員4名の方のパネルディスカッションがあり、「なぜ国連職員になったのか」「仕事のやりがい」など、とても流暢な英語で発表がありました。その後、さまざまな国々のスタッフの方々で賑わう国連の食堂で、インターナショナルな雰囲気に圧倒されながら昼食をとりました。最後は、国連のマークが中央に配置された大きな会議室で記念撮影でした。

ユネスコでは、中国からの研修生のプレゼンテーションやユネスコの取り組みに関するレクチャーのあと、4つのグループに分かれて、グループワークを行いました。参加メンバーそれぞれの意見を出し合ながら、グループの意見としてまとめて、発表しました。

11日間のプログラムで、夕方からは自由時間でしたが、そこも楽しみのひとつだったようです。

「バンコク市内の観光地に行きました。特にアジアティークのナイトマーケットが楽しかったです。」(江頭さん)

「最初は、タイ料理に抵抗がありましたが、パッタイはあまり辛くなくて、一番好きなタイ料理です。」(原さん)

今後の進路について質問すると、2人は真剣に考えて、真摯に答えてくれました。

「英語を頑張らないといけないと思いました。将来は海外で働くことも視野に入れたいと思います。これまで人任せにすることが多かったのですが、このプログラムでは、自分で考えて、意見を伝えることや行動することが要求されることがあります。鍛えられたと思います。今後は自分から積極的に行動していくこう思います。」(原さん)

「国連職員の方の話を聞いて、色々な職歴を持っていて、転職を重ねていることにも驚きました。自分が何をしたいのかを常に考えて、自分にとってのベストな選択をしているんだと思いました。私も、技術や勉強のがんばり次第で、いろんな可能性が広がることがわかりました。常に色々なことを考え、情報を集める能力が大切だと気付きました。今は、就職するのか大学院に進学するのか悩んでいますが、勉強と好奇心と情報を大切にして自分の将来を考えたいです。」(江頭さん)

後輩に伝えるメッセージとして、2人とも「他キャンパスや他学科、違う学年など、普段交流できない学生と知り合うことができるのも魅力のひとつで、いろんな考え方や刺激を受けることができるので、思い切って、プログラムに参加してほしい。」と話してくれました。



タイSDGsスタディツアード

国連機関や日系企業への訪問、
フィールドワークを通じて
SDGsを学びます



実施時期 ■ 8月下旬～9月中旬(2週間)
募集人数 ■ 20名程度
募集対象 ■ 学部2年生以上(※留学生除く)
主な費用 ■ 航空券: 59,000円
宿泊費: 51,350円(2名1室)
海外旅行保険: 4,050円
○大学からの支援額: 70,000円
※2019年実績
備考 ■ 5月～6月に参加学生を募集します。



Yuka Hara
原由佳さん
情報工学部
生命情報工学科 卒業
株式会社日立製作所 内定



Ayaka Egashira
江頭彩夏さん
情報工学部
生命情報工学科 卒業
九州工業大学大学院 進学

※ インタビューは2019年に実施しました。

NEXT STEP

もっと長く
より深く

じっくりとその国で生活し、その国の文化を知る。

研究だけではわからない現地の生活がそこにある。

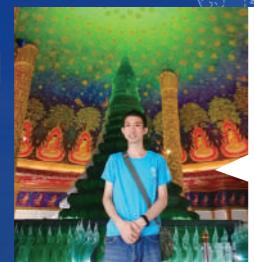
一生モノの経験をするチャンスが

九工大のプログラムにはあります。

※ インタビューは2019年に実施しました。

タイ THAILAND

氏名：備後 博生さん
所属：情報工学府博士後期課程
情報工学専攻（当時）
渡航機関：キングモントクト工科大学
北バンコク校
渡航期間：2019/3/1～7/31
使用言語：英語



長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

学生のうちに1回ぐらいは長期留学をした方が良いです。履修や単位の問題で留学にいくと思いますが、指導教員に相談して進めていくと良いアドバイスがあると思います。人間は失敗する生き物ですが、学生の時に失敗しても許される事が多く、立ち直りやすいと思います。そして、その経験は社会人になっても役立つと思います。

活動内容

ドローンを使ったシミュレーションと実験を行いました。新たな手法を考えて留学先の指導教員と議論して進めてきました。ミーティングでは他の学生の研究内容を聞き、私の研究に通ずるものがあるって参考になりました。英語ができる学生さんはほとんどで、学内では英語を主に使い、学外では学生さんのサポートやジェスチャーと簡単な英語でなんとかなりました。休日は寺院巡りやロボットコンテストの見学をしました。さらに、国王の戴冠式や旧正月のお祝いなどタイならではの行事を目当たりにしました。国王を崇拝していると感じる場面を何度も見かけました。長期留学していると前回の短期留学では気づかなかったタイ人の生活がよく見えてきました。今回の留学では、研究活動も大事ですが、現地の人との交流や生活に触れることが大切ということを学び、日本との違いに気付くことができました。これはなかなか簡単に得られるものではなく、大きな収穫であったと思いました。

九州工業大学の支援制度

九州工業大学 ダブルディグリープログラム奨学金

ダブルディグリープログラムとは、本学とダブルディグリー協定を締結している海外の大学へ留学し、両方で正規のカリキュラムを履修することにより2つの学位を取得する制度です。このプログラムに参加する学生を対象に、渡航地域によって月額60,000円～100,000円の奨学金を支給します。



奨学金
月額 60,000円～100,000円

長期渡航支援制度（研究派遣）

海外の大学や研究機関の研究室に滞在し、専門分野の研究を行う学生に対して、渡航費と滞在費の一部を支援します。

長期渡航支援制度（協定校プログラム）

海外交流協定締結校が実施するプログラムに参加する学生に対して、渡航費と滞在費の一部を支援します。

ポーランド POLAND

氏名：金好 秀馬さん
所属：工学府博士後期課程
工学専攻 応用化学コース
渡航機関：アダムミキャビッチ大学
渡航期間：2019/10/1～2020/2/29
使用言語：英語

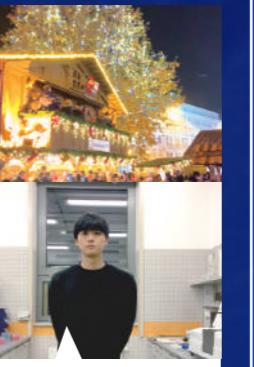


長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

私は現在、分析化學分野について研究を行っています。過去に留学を経験した同研究室の先輩との会話や、私の指導教員である竹中教授からのアドバイスがあり、留学をしたいという気持ちが強くなりました。更にポーランドボスナンのアダムミキャビッチ大学ではERASMUSプロジェクトにより、様々な国の学生と関わながら、同分野の研究を行えることを知り、留学を決意しました。

活動内容

留学が始まる10月1日からの最初の1週間はERASMUS生徒のためにOrientations weekという名の期間があり、留学生と交流し、友達を作るための様々なイベントがありました（一緒に夕食を食べながらお酒を飲むパーティ、現地のプロサッカーチームの試合観戦など）。その他にも幾つかのERASMUSのイベントが度々開催され、特に独立記念日、ハロウィン、クリスマスのイベントは盛大に行われていました。また、本業の研究においても、日本で使い慣れた装置とは違う装置の使用や毎回の研究報告を英語でプレゼンテーションしたり、スキルアップのためにとても良い経験となりました。



長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

部の時から海外に興味があり、大学が行っている派遣プログラム等に参加していました。派遣は主にアジアの国だったのですが、それでも日本とは異なる文化を肌で感じ日本とは異なる文化を知ることに興味がわきました。日本とは違った生活や文化・生活習慣を経験するためにも短期の派遣プログラムではなく、長期留学に参加したいと思ふようになりました。西洋とアジアの文化は大きく異なることや、またヨーロッパは国同士の移動が他と比べて簡単であることから、留学を通して一つの国だけでなく様々な国の独自の文化を肌で感じじうことができるのではないかと思いついています。サンティエゴ国立高等鉱山学院ではERASMUSプロジェクトにより、様々な国との学生と一緒に研究を行えることを知り、留学を決意しました。

活動内容

最初の半年間は講義が中心に行われました。初めの一ヶ月は基礎振り返り授業が行われ、それが終わるとより専門的な講義が始まり、講義が終わるとテストのセットが二回あり、全試験結果が10/20以上で座学パートが通過できました。後半の半年間は研究インターンシップで企業または研究室に入って実験を行い、論文を提出、発表しました。日常生活ではバスケット部に所属し、週一回、活動していました。大学間のスポーツ大会で3位入賞しました。寮に、ゲームクラブもあり月に何回かボードゲームやテレビゲームと一緒にしたり、学生主催のイベントに参加したりしていました。また、日本語を学ぶ学生を集めて日本語を教えたり、逆にフランス語を教わったりもしていました。



長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

楽しいことばかりではないですが、様々な文化や考え方を持つ人たちと友達になれて自身の価値観が広がっていくいい機会ではないかと思います！

フランス FRANCE

氏名：浜島 亞美さん
所属：工学府博士前期課程
物質工学専攻 ティアリ工学コース
渡航機関：サンティエゴ国立高等鉱山学院
渡航期間：2018/9/1～2019/9/30
使用言語：英語（講義・日常）フランス語（日常）



長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

部の時から海外に興味があり、大学が行っている派遣プログラム等に参加していました。派遣は主にアジアの国だったのですが、それでも日本とは異なる文化を肌で感じ日本とは異なる文化を知ることに興味がわきました。日本とは違った生活や文化・生活習慣を経験するためにも短期の派遣プログラムではなく、長期留学に参加したいと思ふようになりました。西洋とアジアの文化は大きく異なることや、またヨーロッパは国同士の移動が他と比べて簡単であることから、留学を通して一つの国だけでなく様々な国の独自の文化を肌で感じじうことができるのではないかと思いついています。サンティエゴ国立高等鉱山学院ではERASMUSプロジェクトにより、様々な国との学生と一緒に研究を行えることを知り、留学を決意しました。

アメリカ合衆国 U.S.A.

氏名：植村 知規さん
所属：工学府博士後期課程
工学専攻 機械知能工学領域
渡航機関：マサチューセッツ総合病院
ハーバード大学医学部
渡航期間：2018/8/15～2019/7/31
使用言語：英語

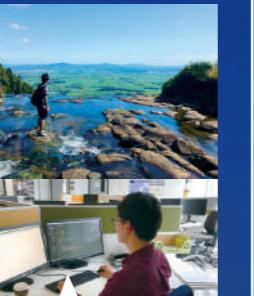


長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

海外へ出ることに抵抗を感じている人は多いかもしれません。ですが昔は違う、スマホがあれば海外に居ても日本の人たちと繋がりを持てますし、何か困ったときにすぐ調べることが出来ます。不安が多いと思いますが、とりあえず外に出て海外を感じてみるのが良いと思います。

留学したきっかけ

大学院で研究活動をするには高い英語能力が必要とされます。論文調査、論文執筆をする際には英語のリーディング、ライティング能力が必要であり、国際学会での発表を行う際にはリスニングとスピーチ能力が必須です。しかし、私自身の語学力はこれらの研究活動を行うには不十分であると感じていたので、研究室の留学生との日常会話も十分にできない状態でした。また、論文執筆を行なう際の文章構成能力もまだ貧弱であると痛感していました。そこで、これらを克服するための訓練の場として、海外への長期渡航を志望しました。



長期の留学をしようかと悩む 後輩にメッセージを一言

AUT内の研究室でハードウェアに関する研究を行っています。また、研究室内ではセミナーが毎週木曜日に開催されており、研究室内外の研究者の発表を聴き研究内容についての意見交換を行っています。研究活動以外にも、語学力・文章構成能力を改善するためにAUT内の語学学校でEAP(English for Academic Purpose)を勉強するためのコースを受講しました。その他にもFunctional Programming Auckland Meetupという会合に参加し、現地のIT企業で働いているエンジニアたちと関数型プログラミング言語に関する議論を行いました。

九州工業大学の支援制度



国 の 支 援 制 度

トピタ! 留学 JAPAN

2014年からスタートした官民協働による留学支援制度です。理系、複合・融合系人材コースや多様性人材コースなど様々なコースがあり、学生自身が留学計画を組み立てます。返済不要の奨学金が支給されます。

日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)

海外の大学院で学位の取得をめざす学生を対象に、月額89,000円～148,000円の奨学金と年度250万円を上限とした給付型の奨学金が支給されます。

EUの支援制度

エラスムス+ (プラス)

EU諸国の大学に留学する学生に対して、EUから奨学金が支給されます。九工大では、フランスやポーランドに留学実績があります。

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ

EUが実施する理工系学生を対象にした支援制度で、4か月の語学研修と8か月の企業研修 (インターンシップ) に対して、渡航費や滞在費が含まれた給付型の奨学金が支給されます。



「勤務地は、海外。」そんな未来を考えてみませんか？

九州工業大学では
様々な海外派遣プログラムが実施されていますが
その特徴のひとつに海外の企業等での
インターンシップ（就業体験）があります。
海外拠点があるマレーシアやタイを中心に
東南アジアの日系企業等で実施されているプログラムや
実際に海外インターンシップに参加した学生の体験談、
大学からの支援等について紹介します。

WORK ABROAD

海外インターンシップ実施企業一覧

これまで、以下の企業で海外インターンシップを実施しました。
どのプログラムも、全学の学生を対象に、
学年3年生以上（大学院生含む）の学生を1～2名、1週間から2週間程度派遣しています。
主に夏季休業期間中に実施され、春季休業期間中に実施されるものもあります。



- マレーシア MALAYSIA**
- Canon Machinery(Malaysia) Sdn.Bhd. (キヤノンマシナリー(マレーシア)株式会社)**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科、電気電子工学科
 - 総合システム工学科
 - 情報工学科
 - システム創成情報工学科
 - 情報工学府
 - 学際情報工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - アイシン・コムクルーズ、
京セラドキュメントソリューションズ、
東洋自動機、西日本電信電話、
ルネサスエレクトロニクス
 - MINEBEA ELECTRONICS MOTOR (MALAYSIA) SDN.BHD.**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科、電気電子工学科
 - マテリアル工学科
 - 工学府
 - 機械知能工学科、建設社会工学科
 - 総合システム工学科
 - 情報工学科
 - 情報工学府
 - 学際情報工学科
 - Sankyu (Malaysia) Sdn.Bhd. (山九マレーシア)**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科
 - 建設社会工学科
 - 工学府
 - 機械知能工学科
 - 情報工学科
 - 学際情報工学科
 - 生命体工学研究科
 - 人間知能システム工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - オムロン、キヤノン、全日本空輸
日立製作所、村田製作所
 - 清水建設**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 建設社会工学科
 - シ ン ガ ポ ー ル SINGAPORE**
 - 五洋建設株式会社 PENTA-OCEAN CONSTRUCTION CO.,LTD.**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 建設社会工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - 大成建設
 - 大成建設**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 建設社会工学科
 - 生命体工学研究科
 - 人工知能システム工学科
 - Toyo Engineering & Construction Sdn. Bhd. (東洋エンジニアリング・マレーシア)**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 電気電子工学科、応用化学科
 - 工学府
 - 機械知能工学科
 - 電気電子工学科
 - 電子情報工学科
 - 情報工学府
 - 情報創成工学科
 - 学際情報工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - 大成建設
 - KDDI Malaysia Sdn.Bhd.**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科、建設社会工学科
 - 電気電子工学科、応用化学科
 - 総合システム工学科
 - 情報工学科
 - 知能情報工学科
 - システム創成情報工学科
 - 機械情報工学科
 - 工学府
 - 先端機能システム工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - NTTコミュニケーションズ
東京瓦斯（東京ガス）、日本信号
パナソニック、三菱重工業
 - HITACHI TRANSPORT SYSTEM (M) SDN.BHD.**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科
 - 情報工学科
 - 生命情報工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - NTTコミュニケーションズ
東京瓦斯（東京ガス）、日本信号
パナソニック、三菱重工業
 - TOYOTA AUTO BODY (MALAYSIA) SDN.BHD.**
 - これまでの参加学生
 - 工学部
 - 機械知能工学科、電気電子工学科
 - 総合システム工学科
 - 情報工学科
 - 機械情報工学科
 - 情報工学府
 - 先端情報工学科
 - 生命体工学研究科
 - 人間知能システム工学科
 - 参 加 学 生 の 進 路**
 - 朝日インテック、九州電力、新日鐵住金
タダノ、中電技術コンサルタント
デンソー、トヨタ自動車

KYUDENKO MALAYSIA SDN.BHD.

これまでの参加学生

- 工学部
- 電気電子工学科
- 工学府
- 機械知能工学科
- 情報工学科
- 学際情報工学科
- 生命体工学研究科
- 生体機能応用工学科

参 加 学 生 の 進 路

- アイシン・コムクルーズ、
京セラドキュメントソリューションズ、
東洋自動機、西日本電信電話、
ルネサスエレクトロニクス

MINEBEA ELECTRONICS MOTOR (MALAYSIA) SDN.BHD.

これまでの参加学生

- 工学部
- 機械知能工学科、電気電子工学科
- マテリアル工学科
- 工学府
- 機械知能工学科
- 建設社会工学科
- 総合システム工学科
- 情報工学科
- 情報工学府
- 学際情報工学科

参 加 学 生 の 進 路

- 井関農機
国立研究開発法人海洋研究開発機構
日立造船、日立製作所

Sri Takada Industries Sdn.Bhd. (高田工業所)

これまでの参加学生

- 工学部
- 建設社会工学科、電気電子工学科
- マテリアル工学科
- 工学府
- 物質工学科

参 加 学 生 の 進 路

- 日立製作所、
ピアレックス・テクノロジーズ

HITACHI TRANSPORT SYSTEM (M) SDN.BHD.

これまでの参加学生

- 工学部
- 機械知能工学科
- 情報工学科
- 生命情報工学科

参 加 学 生 の 進 路

- NTTコミュニケーションズ
東京瓦斯（東京ガス）、日本信号
パナソニック、三菱重工業

TOYOTA AUTO BODY (MALAYSIA) SDN.BHD.

これまでの参加学生

- 工学部
- 機械知能工学科、電気電子工学科
- 総合システム工学科
- 情報工学科
- 機械情報工学科
- 情報工学府
- 先端情報工学科
- 生命体工学研究科
- 人間知能システム工学科

参 加 学 生 の 進 路

- 朝日インテック、九州電力、新日鐵住金
タダノ、中電技術コンサルタント
デンソー、トヨタ自動車



海外インターンシップで芽生えた 海外で働くという選択肢



古家 麟太郎さん
Rintaro Furuya

情報工学部
機械情報工学科 4年生
■インターン情報
2019/3/18 ~ 3/29
THAI SHINRYO LTD.

※ インタビューは2019年に実施しました。



WORK ABROAD
海外インターンシップの受入企業などの
詳細を案内するパンフレットです。

Q 海外インターンシップに参加したきっかけは?

ともとそこまで海外に対する興味や関心はありませんでしたが、友人から海外インターンシップが募集されていることを教えてもらいました。海外で働くのはどんな感じだろう?という好奇心から応募してみようと思いました。

Q Thai Shinryoのインターンシップは受け入れ人数が1名だったので、不安が大きかったかもしれませんね。

はい。英語力に自信がなく、5、6年前に台湾に行ったことがあるだけで、海外経験もほとんどなかったため、現地の人とコミュニケーションをとることができるのが不安でした。インターンシップの初日に、現地の日本人駐在員やタイ人スタッフが出席する会議に参加したのですが、違う国の人たちが英語という共通の言葉を使って会話をしているのを見て、とても不思議に感じたことを覚えています。母国語が異なる国の人とも英語を使うことで意思疎通できるというのを実感し、やはり、英語力は必要だと思いました。

Q この研修で学んだことは何でしょうか?

タイ人スタッフとは英語で会話するのですが、英語のアクセントの癖が強

くて、聞き取れないことが多いとても苦労しました。自分が話すことは伝わっているけれど、相手が話していることが理解できないという場面が何度もありました。言葉だけでなく、ジェスチャーや絵を描いたり、スマホの翻訳機能を使ったりしながら、意思疎通を図りました。この経験から、問題に直面してもその解決策は様々な方法があることを学びました。このことは、コミュニケーションの場面だけではなく、多くの場面で応用できると思っています。

Q そうですね。問題や課題に直面したとき、Aという方法がダメでも、Bという方法なら解決できる可能性がありますよね。技術者にとって、とても大切なマインドだと思います。

はい、そう思います。この経験は将来に必ず役立つと思います。

Q タイの文化についてはどう感じましたか?

食文化や宗教的な文化、国民性など日本では経験しないようなことも多かったです。事前学習で、「異なる文化を否定するのではなく、尊重する」ということを学んでいたので、タイの文化に驚きつつも、興味を持って楽しく自分の経験として吸収できたと思います。タイだけでなくほかの国への興味も湧いてきたので、今度は違う国に行って文化の違いを体験したいと思っています。

Q 特に印象に残っているエピソードはありますか?

現場の工事がひと段落ついた時に打ち上げがあり、日本ではあまり食べないカエルやダチョウの肉などのローカルフードを食べに連れて行ってもらいました。現地の食事を一緒に食べたり、お酒を飲むことで、お互いの距離が近くなり、仕事中でも話しかけやすくなったことが印象深かったです。

Q 海外インターンシップの経験が今後の進路に影響しましたか?

海外インターンシップに参加する前は、海外で働くことを考えたことはありませんでした。実際に現地で仕事をしている日本人の駐在員の方から、「苦労はあるけれど、楽しみながらそれもひとつ経験だと思って乗り越えればいい。」という話を聞いて、みなさん大変そうだけど、とても充実しているんだなと感じました。これまでの海外で働くことに対する考え方方が変わり、海外に興味を持つようになりました。海外で働くという選択肢が自分の中にできました。

日本で就職する時も「コミュニケーション能力が大切」ということをよく聞きますが、海外で働く際は、さらに英語力が必要だということがわかりました。

た。コミュニケーション能力は勉強をすれば上がるというものではなくて、積極的に会話の機会を増やして、経験を積むことが必要だと思います。

英語については、リスニングと単語力が弱いと感じたので、これからの英語学習ではそこを強化したいと考えています。

Q 後輩へのメッセージをお願いします。

海外の仕事の現場は、日本と雰囲気が異なるので、海外で働くことに興味があってもなかったとしても、海外インターンシップに参加することは良い経験になると思います。海外では、頼ることができる人がいつでも近くにいるというわけではないので、自分で問題を解決しようとする力が鍛えられると思います。

研修期間は2週間あり、その間には休日もあるので、観光地に行ったり買い物したりと楽しく過ごすことができました。様々な経験や発見があり、自分の視野が広がるので、海外インターンシップを経験してほしいと思います。

Work Abroad



山口さんの WORK ABROAD DATA



Malaysia
マレーシア

受入先 SRI TAKADA INDUSTRIES
(MALAYSIA) SDN. BHD.
期間 約2週間

Q 海外インターンシップに応募したきっかけを教えてください。

「海外で働く」ということに興味がありました。単純に、かっこいいなと思っていたような気もします。異文化を経験して、いろんなことを知りたいと思いました。また、大学から渡航費の補助が出るというのも大きかったです。経済的な負担は大きいので、補助がなければならず、行ってなかつたかもしれません。

Q 「高田工業所 Sri Takada」でのインターンシップを選んだ理由は?

今、学部の3年生ですが、就職活動は早めに始めていて、いろんな企業のことを調べたり、実際に話を聞きに行ったりしていました。その中で、ある会社の社長さんからプラント業界を勧められ、プラント業界の仕事を深く知りたいと思っていたところ、ちょうど海外インターンシップの募集で、「高田工業所 Sri Takada」が公募していることを知り、応募してみようと思いました。

Q インターンシップを通して、学んだことや気づいたことなど、自身の変化はありましたか?

複数名で参加するインターンシップもありましたが、「高田工業所 Sri Takada」は僕1人でした。これまで海外には友達と旅行でいったことがあるくらいで、海外で2週間、1人で生活することに対して、不安もありました。

インターンシップの期間中は、毎日、日替わりで色々な部署の方が業務内容をレクチャーしてくださったのですが、最初の日に説明をしてくださった中華系のタムさんというチューターの方から、「君は、わからないことがあっても、質問せずに、わかったふりをして、やり過ごそうとしている。それではダメで、わからなければ、その場で質問しない。質問することは悪いことではないんだよ。」と指摘されました。英語力に自信がなくて、なんとなくやり過ごそうとしていた自分の甘えを指摘されて、気持ちが引き締まりました。それからは、自分1人しかいないのだから、積極的にやろうと、覚悟を決めることができました。僕は、建設社会工学科で、地盤工学や構造力学を勉強しているので、土木関連の業務のことは理解できたのですが、例えば、配管に関する業務についても、理解できるまで質問をして、今まで知らなかったことを学ぶことができました。このことは、とても自分の自信になりました。

また、マレーシアで生活したことでの、英語に対する考え方方が変わりました。日本で生活していれば、英語を使う状況はほとんどありませんが、マレーシアでは、マレー人、中華系、インド系など、いろんな民族の人達がいて、英語を使わないと話もできないし、仕事もできない、つまり、英語を使うしかないという状況の中で、自分の意志や考えを伝えるには何が必要なのだろうと考えることができました。伝えようとする意欲やコミュニケーションを図ろうとする気持ちが大事だと気づきました。

Q 今後の抱負を教えてください。

まずは、専門分野の勉強をがんばりたいです。自分がプラントエンジニアリング業界に就職したいと思い始めてから、そのためには必要なことを学ぶことができる講義を履修して、知識を増やしたいと思っています。今回、インターンシップに参加したことでの海外で働きたいという思いが強くなりました。実は、学部低学年の頃から、海外派遣プログラムに参加していればよかったなあと少し後悔しています。今後も、積極的にいろんな機会を活用して、自分自身を成長させたいと思っています。

MY WORK ABROAD



1人で行ったからこそ、積極的にコミュニケーションを図りました!

Keep trying!

トラブルが強くする!?

約束したくて、ネットで安いWi-Fiをレンタルしたのですが、いざ、マレーシアで使おうとすると、国内専用のものでした。Wi-Fiでネットがあれば、なんでも調べられると思って安心していたので、動揺しました。空港内で、必死にレンタルできる場所を質問したのですが、うまく行かず、その日は、あきらめて、空港近くに予約していたホテルに行きました。翌日は、インターンシップ先の近くに予約したホテルへの移動でしたが、わかりづらい場所にあったため、何度も間違ながら、なんとかたどり着くことができました。その後、Wi-Fiをやっと借りることができました。最初のトラブルで、自分で解決するしかないんだと度胸がつきました。

英語力UP!?

英語はもともと自信がありませんでした。入学したばかりの頃、ランゲッジ・ラウンジに行ったことがあるのですが、周りのみんなが英語で話すのを聞いて、自信をなくして、足が遠のいてしまいました。今回の経験で、「うまく話せなくても大丈夫。伝えようとする気持ちが大事。」だと気付いたので、英語を話すこと自体には、抵抗がなくなりました。今のアルバイト先には、時々外国人が来店するのですが、ごく自然に接客しています。バイト仲間から「英語ペラペラじゃないですか!」と言われて、我ながら驚いています。

Good job!!

苦手だった英語も
いつの間にか自然に
話せるように!



日本の技術力だけでは
語れない多様な視点を
「ものづくり」に
生かしていくたい

山田 真志さん
Shinji Yamada
工学府博士前期課程
機械知能工学専攻 修士

山田さんの WORK ABROAD DATA

Malaysia
マレーシア

受入先 KYUDENKO MALAYSIA
SDN. BHD.
期間 約1週間



Q 海外インターンシップに応募したきっかけを教えてください。

海外インターンシップが募集されていた時は、まだ就職活動は始めていませんでしたが、「海外」というのを視野に入れておきたいと思ったのがきっかけです。自分の英語力や異文化に対する適応力がどこまで通用するのかを試してみたいと思いました。

「九電工」を選んだ理由は、昨年に研究室の先輩が参加されていて、その影響を受けたのが一番大きいと思います。

Q 海外インターンシップに行く前に準備したことはありますか?

もともと英語は苦手で、これまで海外旅行の経験しかありませんでした。なんとかなるだろうと思いつつも、英語の勉強をしました。

具体的には、スピーチをメインに、研究室の留学生と積極的に会話するようにして、英語を使うことに慣れようとしていました。

Q インターンシップを通して、学んだことや気づいたことなど、自身の変化はありましたか?

「九電工」では、電気設備事業を行っており、マレーシアの日本企業の工場内の施工現場を実際に見学することができました。企業のトップの方々とお会いして、直接お話を伺うことができたのは貴重な経験でした。

この海外インターンシップに参加するまでは、僕は、日本の技術は世界一だと思っていたところが、実際にマレーシアに行ってみると、必ずしも高い技術が必要とされているわけではないことを知りました。例えば、日本は地震が多い国なので、何かを建築する時にも、耐震設計など高い技術が求められるのですが、そもそもマレーシアでは地震は想定されていないので、日本の建築水準が必要とされていないそうです。このことに、とても衝撃を受けましたが、技術者として、大切なことに気付くことができました。

日本の高い技術力をそのまま当てはめようとするのではなく、その国々の事情やニーズにあわせて、変えていかなければならぬことを学びました。日本の中だけで生活していたら、このことを理解できなかつたかもしれません。

また、マレーシアは多民族国家で、カレンダーが複雑で、民族によって休日や祝日が違うので、工場の稼働日を調整するのが難しいと聞き、日本とは違う習慣を知ることができました。世界にはいろんな文化や考え方があり、面白いなど改めて思いました。

Q 今後の抱負を教えてください。

僕は、「ものづくり」に携わりたいので、設計開発の分野に進みたいと思っています。ロボットや工作機械の設計にも興味があります。

希望している企業があり、そこでは海外出張などの海外での仕事も多いようなので、今回、海外インターンシップに参加して、海外で働くことを経験できたのは自分の強みになるのではないかと思います。



週末は楽ししく★

週末は、クアラルンプールや、少し遠出してバトウ洞窟に行ったり、近郊の観光地を巡りました。マレーシアは多民族国家なので、有名なピンクモスクやブルーモスクなどのイスラム文化の施設だけでなく、チャイナタウンやフィリピンタウンに行って、様々な文化が混在して発展している街の様子を見る事ができました。食事も、マレー料理やインド料理、中華料理など、色んな種類の食べ物を食べることができます。

Local food!



ホウレンソウはこまめに

インターンシップ参加が決まってからは、事務担当の方とのやりとりが増えました。航空券やホテルの手配の報告をしたり、インターンシップ期間中の服装や持ち物の連絡などが来たりました。マレーシア渡航の初日に、空港やホテルに到着したら、メールで報告したり、期間中も食事の写真を送ったりと、こまめに連絡をして、インターンシップが進んでいることを報告していたので、安心感がありました。

何かあつたら、報告して
トラブルを未然に防ごう!



多民族国家マレーシア
チャイナタウンも規模が大きい!



名だたる日本企業の工業を観察
トップの方々との出会いも…!

Play Back

STUDENT
INTERVIEW





ガクチカと 海外インターンシップ

海外インターンシップした
先輩のその後…

- QUESTION
- ①実施期間
 - ②海外インターンシップ先（渡航国）
 - ③内定先
 - ④インタビュー



日本の本社に内定！



日本本社
内定

KAZUMA NAKAHARA

- ① 2019.9.2 ~ 9.27
 - ② ROHM Integrated Systems (Thailand) Co.,Ltd. (タイ)
 - ③ ローム株式会社
 - ④ 2年生の時に2週間の UPM 研修に参加して、UPM の学生は主体性が自分とは全然違うを感じた。次はもっと長く留学したいと思った。海外で働いてみたいという希望もあり、仕事を経験できて海外で生活することができる海外インターンシップに申し込んだ。就活では複数の企業をまわり、自分の思いをしっかりと向き合った。ロームに行きたいと思った決め手は、社風と自分のやりたいことがマッチしたから。
- ★ブチ情報：ROHM Integrated Systems (Thailand) Co.,Ltd. の社食は安くておいしい！



日本本社
内定

HIROMASA KAWATA

工学府工学専攻 修了 河田 寛正さん

- ① 2019.9.10 ~ 9.20
 - ② Minebea Electronics Motor (Malaysia) Sdn.Bhd. (マレーシア)
 - ③ ミネベアミツミ株式会社
 - ④ 海外インターンシップでは「インプット」と「アウトプット」を意識した。海外で働いてみたいという希望があり、どんな風に過ごしているのかとても興味があった。日本では経験できないことを体験することができた。イレギュラーなことが起きた時にどう対応するか?ということを学ぶことができた。海外インターンシップは、実際の仕事の経験もできるが、休日は観光もできるので、毎日めまぐるしかったが、とても楽しかった。視野が広がり、たくさん質問することで英語力もUPしたと思う。「グローバルマインドの覚醒」だと思う。
- ★就活のポイント：マッチングが大事！



日本本社
内定

TOMOMI USUI

情報工学部生命情報工学科 卒業 白井 友美さん

- ① 2019.9.3 ~ 9.13
 - ② Hitachi Transport System (M) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 - ③ 株式会社日立物流
 - ④ フィリピンに語学留学したことがあったけど、英語が上達せずに後悔した。将来、海外で働いてみたいと思っていたので、「どうにかなる！」と思い切って海外インターンシップに申し込んだ。「物流って面白い」と感じ、就活も物流メインで活動した。日立物流志望の決め手は社風! インターンシップや企業訪問で社員の方と話してみて、とても楽しそうだったことが印象的だった。海外インターンシップは、実際の仕事の経験もできるが、休日は観光もできるので、毎日めまぐるしかったが、とても楽しかった。視野が広がり、たくさん質問することで英語力もUPしたと思う。「グローバルマインドの覚醒」だと思う。
- ★就活のポイント：マッチングが大事！

日本本社に内定！

第一志望に内定！

日本本社
内定

HIKARU KAWASAKI

- ① 2019.8.26 ~ 9.6
 - ② SRI TAKADA INDUSTRIES (MALAYSIA) SDN. BHD. (マレーシア)
 - ③ 三菱ケミカル株式会社
 - ④ 海外インターンシップでは積極性が身についた。1人のみの参加だったので、自分から動くことが大事だと身に染みて感じ、成長したと思う。専門分野以外の知識を得ることができたので、視野が広がった。「何とかなる」という精神が身について、タフになったと感じている。
- ★就活のポイント：エントリーシート (ES) では、海外インターンシップの経験をガクチカとしてアピールした。具体的なエピソードを加えて説明できただけ良かった。

第一志望
内定

MITSUYA SUMIOKA

工学府工学専攻 修了 住岡 篤弥さん

- ① 2019.8.26 ~ 9.6
 - ② Canon Machinery (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 - ③ 株式会社 NTT データ
 - ④ 海外インターンシップでは、仕事を学ぶほかにも、ローカルスタッフと積極的にコミュニケーションをとろうと考えていた。最初は英語で話すことをとても難しく感じたが、カタコトでも、単語だけでもなんとか話すうちに少しずつ打ち解けることができた。仲良くなってくると、ボーリングやバーミントンと一緒にするようになった。夜ご飯を食べに行ったり、観光にもつれていてもらったり。休日は、一緒に参加した学生や同時に参加していた学生と一緒に遠出して観光したのも楽しかった。
- ★就活のポイント：インターンシップに参加して、実際に働く経験が大事！

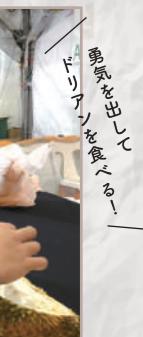
第一志望
内定

KANTA OHNISHI

情報工学府学際情報工学専攻 修了 大西 寛太さん

- ① 2019.8.26 ~ 9.6
 - ② Canon Machinery (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 - ③ ルネサスエレクトロニクス株式会社
 - ④ 先輩に進められて海外インターンシップに参加した。「海外で働く」はどんな感じんだろうと思っていたが、実際に経験てきて、将来をイメージすることができるようになった。就活では、エントリーシート (ES) で海外インターンシップの経験をアピールした。自己分析で、自分の長所は「未知のことに対して好奇心旺盛」と分析した。そのことを裏付けるエピソードとして、海外インターンシップでの経験を話すことできた。
- ★就活のポイント：海外インターンシップは就活の強い武器になる！

第一志望
内定



勇気を出して
ドリアンを食べる！

Work Abroad

WORK ABROAD STORY

友人に誘われて海外研修に
参加した僕がグローバル
エンジニアの道を進むまで

CASE 01

氏名 / Name
新貝 一郎さん
所属 / Department
工学部建設社会工学科卒業
夢 / Dream
ものづくりに携わる仕事がしたい
海外渡航歴 / Abroad experience
小学生の頃の家族旅行でハイウェイ
卒業後 / After graduation
大成建設株式会社 入社

ICHIRO SHINKAI

KYUTECH

GO ABROAD!!

GLOBAL 01 ABROAD 01 ABROAD 02 ABROAD 03 GLOBAL 02 GET!!

明專寮に入寮 明專寮に入寮 台湾研修 韓国研修 香港: 五洋建設株式会社 インターンシップ 国際研修館に入館 大成建設株式会社 入社

学部1年4月 学部1年3月 学部2年8月 学部2年3月 学部3年4月 NOW!!

大学1年4月 明專寮入寮 グローバルリーダー 教育プログラムスタート

ABROAD 01

大学1年3月 友人に誘われて 台湾研修2週間に参加

TO THE WORLD<JPN<FROM KYUTECH<<<<<<<<<<<<<<<<<<<

どんな子供だった?: 工作が好きで、得意科目は「図工」。犬小屋やキャットウォークを作ったり 父親と一緒にバスケットゴールを作る。高校の体育祭の応援合戦で作成した「火の鳥」が一番の思い出。

寮生限定の 特別プログラムで グローバル意識を 磨くぞ!

明專寮

台湾…?? 小籠包?

ポワーン 帰国後の成果報告会 やるぞ!! もっと 海外の経験を 積みたい!

GO ABROAD!!

中国語講座 台湾文化 レクチャー

海外研修の フィードバックを 今後に生かす!

大学2年3月 五洋建設株式会社 インターンシップ @香港

ABROAD 03

PROGRAM

インターンシップ スケジュール (2017年)

- 3/14 火 オリエンテーション
- 3/15 水 沈管埋設の見学
- 3/16 木 課題演習
- 3/17 金 測量学実習
- 3/20 月 gravel spreader の見学
- 3/21 火 水位測量
- 3/22 火 gravel spreader の試運転
- 3/23 木 プレゼンテーション
- 3/24 金 現場見学

充実したもの… 言葉の壁… 専門知識の壁…

このままじゃ だめだ… なんとかして 克服したい…

実力不足を 痛感…!

海外での仕事の現場を 初めて知る!

大学2年5月 韓国交通 大学研修の ポスターを見つける

ABROAD 02

大学2年8月 韓国研修 3泊4日

充実の研修! 充実の研修!

韓国交通大学校の学生との グループワーク 成果報告のプレゼン 世界遺産の「昌徳宮」を見学

おねがいします!! 40 min!! あっという 間に到着!

早速申し込み!

Korea Japan ワイワイ

大学3年4月 留学生との 共同生活で 毎日がグローバル!

GLOBAL 02

大学3年 就活 将来について 真剣に考える

就活では、これまでの グローバル経験を アピール!

カクカク シカジカ…

大学2年 秋

将来について ぼんやり考え始める 就職 進学 専門分野も 生かしたい… 海外で働いて みたい…

ゼネコン? プラント? 人?

大学2年 冬

単位が足りないかも…?! 進級できるのか? ガーン!!

大学2年1月

進級の不安もありましたが 無事解決したある日…

海外ではたらく 幸運!!

五洋建設の香港 インターンシップ の募集を発見!

掲示板 海外インターンシップ募集 香港・五洋建設株式会社

ビンときて 迷わず応募!

大学4年… 内定! 株式会社 大成建設

ハバサカ!!

4月から…

シユゴボオオ!! GLOBAL ENGINEER!!

もっと深く学びたい!

ステップアップする プログラム

現地の学生とのグループワークや 異文化理解のための基礎的な ものから、専門分野を学ぶもの、 海外の研究室で研究活動を行う 高度なものまで様々な プログラムがあります。

Hop Step

First Step Program [低学年]異文化交流 [高学年]研究交流

海外インターンシップ 専門分野のプログラム PBL

語学研修

海外に行ってみたい! いろんなことを経験したい!

Hop Step

研究留学 ダブルディグリープログラム 競技会参加

より 高度に

推し!

長期留学にチャレンジしたい! 海外大学の授業を履修したい!

Close Up

交換留学推し!



推し! 交換留学とは?

九工大が協定を結ぶ海外の大学(協定校)に1セメスターあるいは2セメスター滞在し、授業を履修し、単位修得を目指します。
九工大に籍したまま(学籍は「留学」)、海外の協定校で学ぶことができます。

Points 交換留学の「推し」ポイント

01

授業料

留学先の大学の授業料は、協定に基づき免除になります。(ただし、一部、授業料が免除にならない大学や、語学研修等を追加で受講する場合の費用等が必要な場合もあります。)

02

経済支援

日本学生支援機構や大学から月額6万円から8万円程度の経済支援を受けることが出来ます。留学先の国や地域により支援額は異なります。

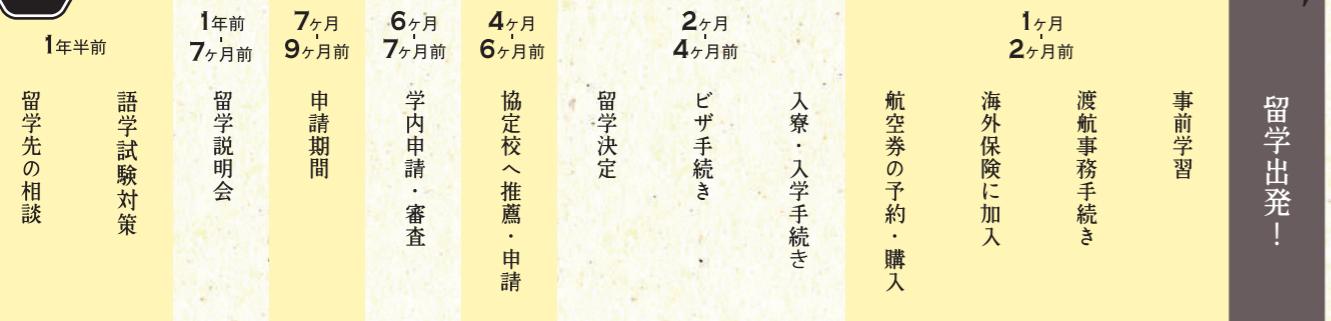
03

単位

留学先で取得した単位は、必要な手続きをとり、所属学部や大学院で認められれば、九州工業大学の単位として認定が可能です。

留学前に指導教員や担当窓口に相談し、事前に履修計画を立てて渡航しましょう。

推し! 留学までのステップ



推し! 協定校の一例



国・地域	大学名
台湾	国立台湾科技大学
タイ	カセサート大学
タイ	キング・モンクット工科大学北バンコク校
マレーシア	マルチメディア大学
ノルウェー	サウスイーストノルウェー大学
フランス	サンテティエンヌ国立高等鉱山学院
フランス	ロレーヌ大学
ポーランド	アダム・ミツキエヴィチ大学
アメリカ	コロラド大学ボルダー校

他にも様々な協定校があります。協定校の一覧は、こちらのホームページで確認してください。

WEBは
こちら

Advice アドバイス

英語力は1日にして成らず

早めの相談がベター

主な交換留学先の大学では、IELTS スコア 5.5-6.5 程度が申請要件として定められています。学内の様々な英語学習機会を活用して日頃から英語の勉強に力を入れ、語学検定試験を計画的に受験しましょう。

交換留学には1年以上前から準備が必要です。
 ● どんな国のどんな大学で勉強したい?
 ● 九工大での授業履修や研究計画との兼ね合いは?
 交換留学が気になったら、まずは相談してみましょう!

✉ 交換留学相談窓口
学務課教育企画係
gak-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

推し! Thailand Exchange Program

協定校紹介

北バンコク校

King Mongkut's University of Technology
North Bangkok (KMUTNB)

Thailand KMUTNB Profile

Campus

バンコク・プラーチーンフリー・ラヨーンの3キャンパスがあります。



Research & Education

工学部、情報工学・デジタルイノベーション学部、建築・デザイン学部等の幅広い工学分野の学部・大学院を備えています。

Partnership with Kyutech

2012年に九工大と協定を締結し、共同研究や学生交流が盛んです。KMUTNB のキャンパス内に九工大のサテライトオフィスも設置されています。



KMUTNBの運動施設



KMUTNBの卒業式

推し!

タイの大学で
英語で
専門分野を学ぶ!

タイの大学の
インターナショナル
プログラムとは?

タイの多くの大学には、学部レベルから、専門の授業も含めて全ての授業が英語で行われ、学位も取得出来る「インターナショナルプログラム(※)」があります。

九工大生がタイの大学に交換留学する際は、このインターナショナルプログラムに所属するため、英語で授業を履修することができます。

このプログラムには、留学生だけでなく、英語を使って専門分野を学び、学位取得を目指すタイ人学生も多数所属しているので、現地の学生とも一緒に学ぶことができます。
 ※大学により、「英語プログラム」「インターナショナルコース」「インターナショナルカレッジ」等、様々なプログラム名があります。

出身のアランさんに
聞きました
タイのキング・モンクット
工科大学北バンコク校



FROM THAILAND

ブラットラー・アランさん
BLATTLER Aran

情報工学府博士後期課程
情報工学専攻 3年

KMUTNB, The Sirindhorn International Thai-German Graduate School of Engineering を修了後、九州工業大学の博士後期課程に入学。

Q KMUTNBはどんな大学ですか?

KMUTNBは、もともとドイツの技術者教育を取り入れた教育機関としてスタートしたこと、大学内に日本の高等専門学校にあたる教育機関が設置されているため、工学の理論だけでなく、理論の応用や実践的な技術、ビジネス実務等も授業の中で学ぶことが出来ます。

Q KMUTNBへ留学する九工大生へのお勧めは?

KMUTNBも九工大と同じように、学生フォーミュラカークラブやロボットクラブ等の学生の技術系の課外活動が盛んです。私は、iRAP(Invigorating Robot Activity Project)というロボット開発チームに所属していました。

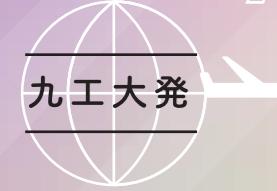
iRAPでの活動を通して、授業で学んだ理論がどのようにロボット開発に応用されているかを学んだり、チームで試行錯誤しながらプロジェクトに取り組む中で、新しいアイデアに出会うことができました。

KMUTNBに留学したら是非、課外活動にも参加して、視野を広げてください。

KMUTNB工学部の
インターナショナルプログラムの一例

Innovative Materials Engineering
Chemical Engineering
Robotics Engineering and Automation Systems
Electrical Engineering
Aerospace Engineering
Mechanical Engineering





オンライン留学という選択

KYUTECH ONLINE ABROAD

01 オンライン留学

ONLINE STUDY ABROAD

オンライン留学で 世界中の人とつながる

実際に海外に行くことはできないけれど、オンラインでバーチャル留学体験。コロナ禍では、オンラインツールがたくさん利用されるようになりました。移動や時差のことを気にすることなく、海外とつながることができます。

MOODLE

Moodle から申込



オンライン留学プログラムの詳細、説明会やセミナーの情報は Moodle に掲載されています。Moodle (戸畠・若松) で「オンラインお昼休み」をコース登録してください。飯塚キャンパスの学生も登録可能です。

02 Twitter GCE 倶楽部

TWITTER GCE CLUB

海外派遣などの GCE教育に関する情報を発信

Twitter では、海外派遣プログラムの募集やオンラインイベントの情報をいち早く掲載しています。

FOLLOW US!

フォロー しよう！

@GCE_Kyutech GCE俱楽部



未曾有のコロナ禍時代にできる国際交流とは

コロナ禍では、海外渡航そのものがとても難しくなりました。

「海外留学したい」「将来は海外で働きたい」という希望を持った学生の皆さんから多くの相談がありました。

九州工業大学では、2020年9月予定で、オンラインを利用した国際プログラムを充実させていく予定です。

オーストラリアビクトリア州立の高等教育機関「Holmesglen Institute」による「General English」コースのクラスを受講しました。募集から実

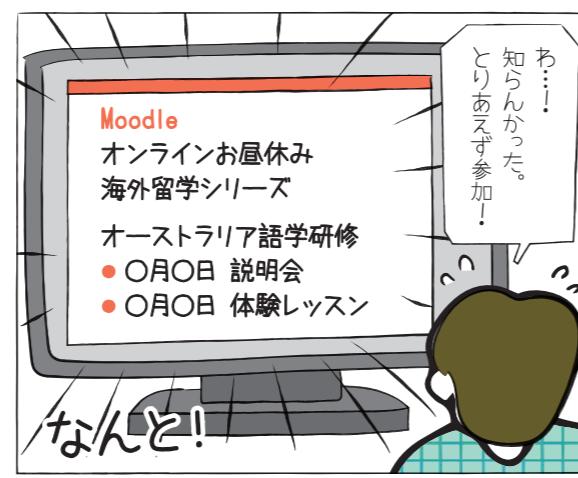
施までの短時間でしたが、学部1年生から大学院生を含めた25名が参加し、終了後のアンケートでは86%が満足・大変満足と答えました。

春季には、新しいプログラムも実施

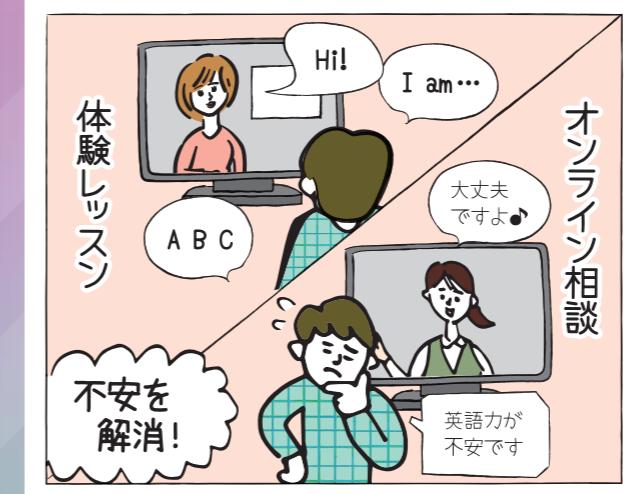
に、いち早く「オンライン留学」プログラムを実施しました。

「オンライン留学」は自宅にいながら、国際交流ができることが魅力のひとつです。将来、実際に海外留学する前の準備学習として活用できます。

海外留学したいボクの 新しい国際交流への道



NEW NORMAL INTERNATIONAL EXCHANGE



03 プレ留学

PRE-ABROAD

将来海外に行くときにも大丈夫 プレ留学で英語力を身につける

「将来海外に行きたい！」と思っている人は多いですが、現地で英語でコミュニケーションをとることに自信がある人は少ないのではないかでしょうか？留学前にしっかり英語力をつけて、実際に渡航した時には、たくさん会話できるように「今」準備しましょう！

ONLINE ABROAD



04 体験レッスン

TRIAL LESSON

悩むよりも、まず試してみよう

「オンライン留学ってどんな感じ？」「楽しいの？」「英語を聞き取れるか不安」などいろんな思いがあると思います。体験レッスンを実施していますので、プログラムへの参加を決める前に、まずは試してみましょう。オンラインの英語のクラスでも、思っていた以上に発言の機会があつたり、チャットボックスを活用した授業の進め方など、具体的にイメージすることができます。

MUST ITEM



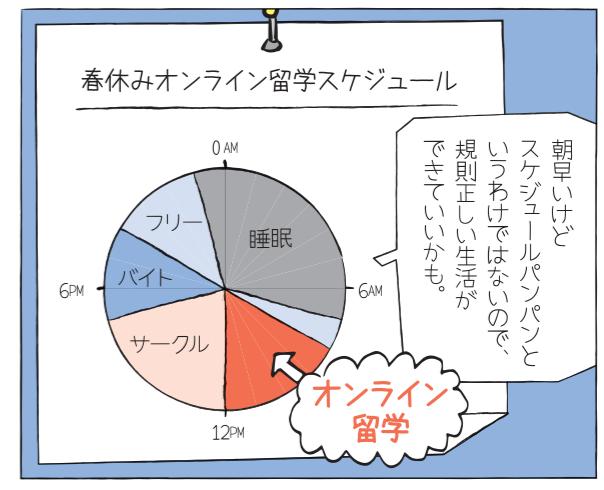
PC

<<< オンライン留学では、教材や資料の画面共有が行われたり、グループディスカッションも実施されるので、スマホではなくPCの利用を勧めています。



ヘッドセット

<<< 周囲の音を気にせず、リスニングに集中できるのでヘッドセットの使用を勧めています。自分の音声を確実に届けることができるでの、おススメです。





05

コーヒー&コネクト

COFFEE & CONNECT

まるで留学生活のよう
会話を楽しむ時間

Holmesglen Institute では、クラスが始まる前にコーヒー&コネクトの時間が設けられています。この時間帯は、授業前の休み時間のような感覚で、コーヒーを飲みながら自由におしゃべりできるようになっています。講師の先生やクラスメートと英語で会話を楽しむことができます。

BREAK TIME



06

Make Friends

MAKE FRIENDS

会えないけどつながれる
海外の友達もできる

クラスメートとは、授業時間以外でも、課題に一緒に取り組むことがあります。実際に留学した時に現地の友達ができるように、オンライン留学でもSNSでつながって、友達になることができます。オンライン留学に参加した後も、SNSを利用して交流している学生もいます。



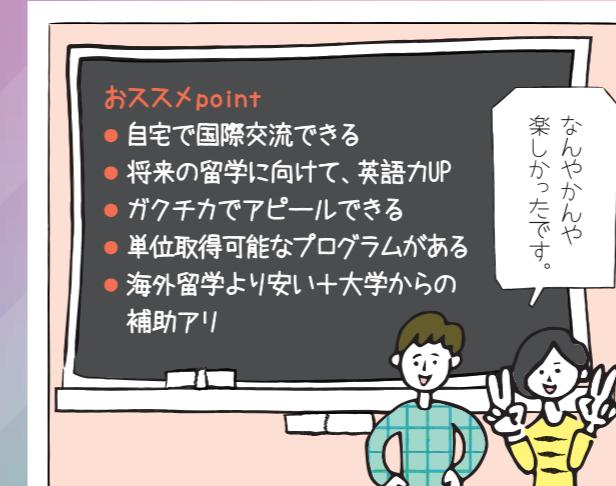
07

大学からの補助

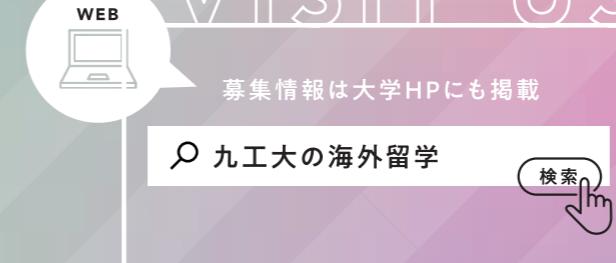
SUPPORT FROM KYUTECH

大学の支援制度を利用して
経済負担を軽減する

オンライン留学プログラムの受講費の半額程度を支援する制度のほか、海外の協定校と共同で実施するプログラムでは、受講費無料のものがあります。募集情報をチェックして、自身の希望にあったプログラムを見つけてください。



VISIT US



HOW TO APPLY

お申し込みはオンラインで

01

スマホ・PCのサイトから
募集情報をチェック



02

オンライン説明会に参加



03

申請書を提出
オンラインにて受付



気になる参加者の
REAL VOICE

オーストラリアのオンライン留学に
参加した水野さんに聞きました！

Q2 どんな内容でしたか？

午前中に3クラス、少人数でグループレッスンを受けました。文法や会話が中心で、生徒同士でグループディスカッションをすることもありました。なかなか発言できないでいると、先生が「あなたはどう思う？」と聞いてくれて、発言しやすい雰囲気を作ってくれました。

「オンライン留学」ってどんな感じだろう?と思っていたが、しっかりと英語を聞き取ることができるし、集中できるので、これはこれでいいだなと思ったのが正直な気持ちです。

ただ、オンラインでも実際に留学したとしても、自分から発言しないと上達しないと思うので、わからないところを質問したり、積極的に取り組みました。

Let's study English!

Q3 成長したと思うトコロは？

オンライン留学後に受けたTOEICで、スコア600点を取得することができました。特に試験準備をしていなくて、力試しと思って受けただけだったので、スコアアップは驚きました。2週間英語漬けになっていたので、リスニング力が伸びたなと感じていたのですが、それがスコアとして形になって表れたので嬉しかったです。

私が受講したクラスでは、南米や東南アジアの受講生もいて、私も含めてみんなそれぞれ訛りがある英語になるのですが、それでもいいんだと思うことができるようになったのは成長したトコロだと思います。きれいで喋らなくちゃいけない、と考えすぎてよいんだと発見できてよかったです。



Q4 今後の抱負は？

将来、長期留学をしたいと思っています。これまで、英語の勉強がしたい、語学留学したいと思っていました。英語の勉強は日本でしっかり準備して、コロナがおさまって、海外に行くことができるようになった時には、研究や専門分野の勉強のために留学したいと思うようになりました。

今は、その準備期間だと思って、モチベーションを保つためにも、LL(※ランゲッジ・ラウンジ)のオンラインレッスンに通って英語の勉強を続けています。



STUDENT
水野 あかりさん
Akari Mizuno
工学部機械知能工学科
制御工学コース 4年生



CLOSE UP PROGRAM

九工大発 オンライン留学／国際交流プログラム

コロナ禍時代にできる国際交流とは

コロナ禍では、海外留学そのものがとても難しくなりました。そこで、九州工業大学では2020年9月にいち早く「オンライン留学」プログラムを始めました。オンライン留学は自宅にいながら国際交流できることが魅力のひとつ。実際に海外留学する前の準備学習としても活用できます。今後もオンラインを利用したプログラムを充実させていく予定です。

2020年度
参加者数
(延べ数)

74名



Online Program オンラインプログラム

国・地域	プログラム名
オーストラリア	語学研修 ホルムズグレン語学学校
オーストラリア	オンライン英語コース ホルムズグレン語学学校
オーストラリア	オンラインインターンシップ JTB
マレーシア	オンラインインターンシップ JTB
マレーシア	オンライン交流プログラム マレーシアアブトラ大学
マレーシア	国際協働演習 マレーシアアブトラ大学
フィリピン	オンライン語学研修 GITC
アメリカ	国際協働演習 ベイツ大学

VISIT US



Twitter&Moodleをチェック！



TWITTER



@GCE_Kyutech GCE俱楽部



MOODLE



Moodle オンラインお昼休み

留学・オンライン留学に関する最新情報を届けています。

フォロー＆コース登録がまだの方はぜひこの機会に！



GE Course

グローバルエンジニア養成コース

九州工業大学では、建学の理念である「技術に堪能なる士君子」の養成のもと、これまで産業界で活躍する技術者（エンジニア）を輩出してきました。産業界では、幅広い知識と専門性に加え、グローバル化が加速する社会に対応するスキル、課題解決能力、コミュニケーション力等を備えた技術者が求められています。

GEコースでは、学部の卒業要件や大学院の修了要件とは別に定められたカリキュラムを履修し、必要な要件を修得します。（卒業要件等に算入される授業科目もあります。）学部の早い段階から、グローバル教養教育科目が開設されているほか、海外留学や英語能力試験のスコアをコース修了要件とするなど、グローバル人材に必要なスキルを修得できるようデザインされており、多文化体験を経た学びの深化=SDGsに挑むグローバル・エンジニアへの飛躍を目指しています。

GCE
GCE=Global Competency for Engineers

グローバルエンジニアに必要な能力

01

多様な文化の受容

グローバル化が進む社会において、異なる慣習・言語・文化を持つ人々の多様なあり方に気づき、これに寛容な姿勢を持ちながら、共生・協働するための力

02

コミュニケーション力

エンジニアとして、異文化コミュニケーションのスキルを用いて多様な文化背景を持つ人々と、母国語以外に英語等の言語も用いて協働することができる力

03

自律的学習力

グローバル社会の技術者に必要な情報を自ら率先して獲得し更新しながら学び続ける力

04

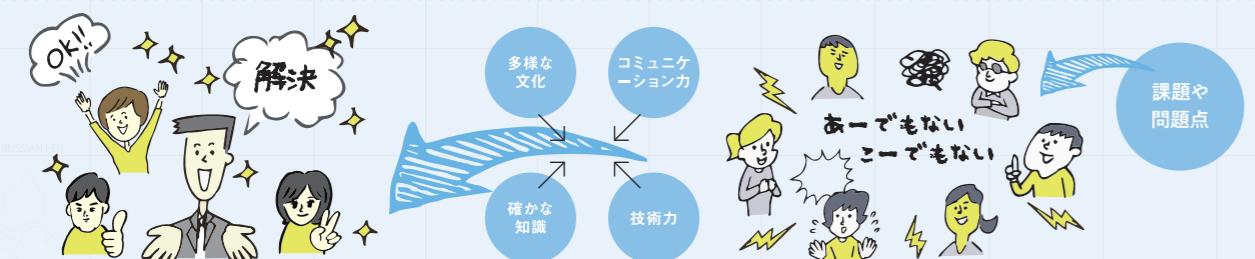
課題発見・解決力

国際的な環境を含む様々な環境下において、諸要素を理解し、何が課題なのかを見極め、多様な意見をまとめながら最適な解決に導く力

05

デザイン力

異なる価値観を持つ多国籍なチームにおいて、チームメンバーの意見を取り入れながら合意形成し、製品やシステムを開発する力



GEコースの修了生にお話を聞きました



STUDENT
大西 寛太さん
情報工学府博士前期課程
学際情報専攻 修了

Q GEコースを受講した理由は？

海外に興味があって、いろんなことが学びたいと思って申し込みました。

Q 海外渡航の経験は？

実は、これまで海外渡航の経験がなく、今年の夏、初めての海外でしたが、キヤンマンシナリーでの海外インターンシップに参加しました。

Q 初めての海外で、インターンシップというのはすごいですね。参加してみてどうでしたか？

すごく楽しかったです、勉強になりました。海外で働くことをより具体的にイメージできるようになりました。色々な国に行って、様々な経験を



したいと思うようになりました、秋にはイタリアのサレント大学研修にも参加しました。

Q GEコースを受講してよかったです？

通常、大学院では教養科目を履修することはありませんが、GEコースでは修了要件になっているため、グローバル教養科目を受講する機会があるのがよいと思います。「多文化共生特論」という授業では、インドネシア人やマレーシア人、中国人の留学生とのディスカッションやグループワークがありました。多文化共生をテーマとした企画提案書としてまとめる作業を通じて、様々な文化や考え方を知ることができました。普段生活しているだけでは、接することがない国の人と話すことができたことはとても新鮮でした。



コース履修生レポート

GEコースの6年間

入学前

Start

01 学部1年

02 学部2年

03 学部3年

04 学部4年

05 大学院1年

06 大学院2年

工学基礎科目

グローバル教養科目

語学科目

工学専門科目

「国際協働演習」

専門科目

上級グローバル教養科目

上級語学科目

「大学院国際協働演習」

GEコース修了要件

下記全ての要件を修得します。

グローバル教養科目

語学科目

GCE 専門科目

GCE 実践科目※

プロジェクト研究

上級グローバル教養科目

上級語学科目

上級 GCE 実践科目※

TOEIC600 点

※GCE実践科目/上級GCE実践科目⇒海外留学や協働学習
Study Abroad Work Abroad Research Abroad

入学:工学部機械知能工学科入学

履修コース分けでは「宇宙工学コース」を希望

宇宙工学コース

Global Awareness

GEコース説明会

GEコースを志望

友人と台湾旅行

研究室配属

アメリカ コロラド大学の研修プログラムに参加

大学院入試

卒業

大学院入学

マレーシアでの海外インターンシップに参加

中国で開催された国際学会に出席

就活では、海外インターンシップの経験をアピール!

三菱ケミカルエンジニアリング株式会社入社

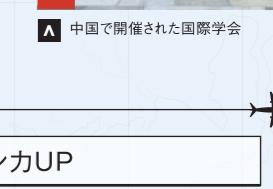
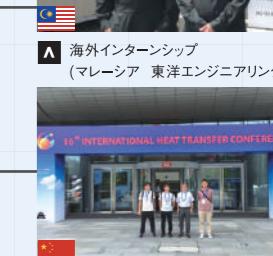
グローバルエンジニアへ!

KYUTECH!



STUDENT

山本 裕介さん
工学府博士前期課程
機械知能工学専攻修了



GEコースを受講してよかったです

大学院でも、グローバル教養科目や語学科目を受講するので、「みんな違うことを学ぶチャンスが増える」と思います。自分の視野が広がると思いますし、それを自分の強みとしてアピールできることがよかったです。

※2018年4月以降の入学者は、学部1年は「類」に所属し、2年進級時に学科を選択します。

GLOBAL!

英語のプレゼン力UP

上級語学科目では、自分や研究室の研究内容について英語でプレゼンするのですが、毎回、先生からダメ出しされました。プレゼンの準備もとても大変で苦労したのですが、先生から厳しく指導されたので、英語のプレゼン力が鍛えられたと思います。今では、英語でプレゼンすることに抵抗がなくなって、自分の強みになりました。



国立大学法人 九州工業大学

学務課教育企画係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畠区仙水町1番1号

TEL 093-884-3207

E-MAIL gak-kikaku@jimu.kyutech.ac.jp

2022年3月発行